

岩手県陸前高田市「広田湾遊漁船組合」に支援金を助成

第2ステージ



岩手県陸前高田市「広田湾遊漁船組合」に対し、「生産者の顔が見える、物語が分かる広田湾ブランド再興プロジェクト」の応援のため、日本財団の協力のもと、支援金を助成しました。

2015年4月8日

水産業

キリンビールマーケティング株式会社（社長 布施孝之）は、岩手県陸前高田市「広田湾遊漁船組合」（会長 大和田晴男）が取り組む、「生産者の顔が見える、物語が分かる広田湾ブランド再興プロジェクト」への支援金として、総額 1,550 万円を公益財団法人 日本財団（会長 笹川陽平）の協力のもと 4月8日（水）に助成しました。

今回の助成は、震災によって大きな被害を受けた岩手県陸前高田市での、水産物のブランド育成と 6 次産業化による販路の拡大を図るため、「広田湾遊漁船組合」が、地元の水産業生産者・広田湾漁業協同組合・観光物産協会等と協働で取り組む「生産者の顔が見える、物語が分かる広田湾ブランド再興プロジェクト」に対するものです。本プロジェクトでは、生産者と漁協が協同して、陸前高田市広田湾産の牡蠣、エゾイシカゲ貝のブランド育成に取り組み、行政や観光分野とも連携し、交流人口増加に伴う地域の活性化に繋がる 1 次産業のモデルづくりに取り組みます。今回の助成金は、広田湾産の牡蠣、エゾイシカゲ貝のブランディング、加工品開発、販売強化、情報発信などに活用されます。



関連リンク

詳細は日本財団ホームページへ

<http://kizuna-nipponfoundation.info/2015/05/post-53.html>



笑顔で結ぶ。人を、日本を。